

伊丹市スポーツ施設ストック適正化計画 基本方針の進捗について

「伊丹市スポーツ施設ストック適正化計画基本方針」について（昨年度振り返り）

策定の経緯

本市のスポーツ施設は、多くで老朽化が進んでいること、スポーツに対する市民ニーズも変化しており、身近なスポーツ施設から大規模なスポーツ施設の整備まで、スポーツ施設に求められる要望は多様化しており、その対応が求められています。

一方で、人口減少や少子高齢化などは今後も続いていくと考えられることから、今後の伊丹市の人口規模や財政状況に見合ったスポーツ施設のあり方を考えていかなくてはなりません。

こうしたことから、持続可能な地域スポーツ環境の確保と充実を図るため、既存施設の有効活用や施設の集約・複合化等、本市のスポーツ施設全体の適正化（ストック・マネジメント）に関する基本方針を策定しました。

1 公共施設等の有効活用や民間施設との連携を行います

- 地域で身近にスポーツができる学校体育施設の活用を充実します。
- グラウンドや体育館については、多くの地域住民が利用できるような柔軟な活用を検討します。
- 民間スポーツ施設との役割分担や連携の可能性を模索し、民間スポーツ施設の活用を検討します。
- 公共施設のフリースペースや空きスペースの活用を検討します。

2 将来世代等の市民ニーズを踏まえた施設整備等を行います

- 目的を特化した施設は維持管理などに課題があることから、多様な市民ニーズに対応するため、複数機能を有する施設整備を検討します。
- スケートボードや3x3バスケットボールなど、子どもや若者のニーズが高い新たに普及してきたスポーツの施設整備を検討します。
- スポーツ施設以外の場所をスポーツ施設へと活用している事例もあることから、様々な場所でスポーツができる環境の整備を検討します。
- 整備にあたっては、更なるユニバーサルデザインの導入を検討します。

3 長寿命化等を見据えた安全な施設整備を行います

- 公共スポーツ施設の多くが老朽化しており、安全性の確保が課題となっていることから、中長期的な視点に立った施設整備を検討します。
- 利用者の安全確保を最優先に考え、施設ごとの長寿命化（予防保全）、機能改修（事後保全）などを検討します。
- 既存施設の機能保持には、財源が限られているため、多くの施設に分散投資するのか、拠点施設に集中投資するのかを慎重に検討し、計画的な施設整備を行います。

4 計画的な整備のための財源確保を行います

- 施設改修の優先度を短期・中期・長期に区別し、ニーズが変化・縮小したものについては、効率的な施設配置となるよう機能移転や統合等を検討していきます。
- 投資する施設では、広告収入等新たな財源の確保ができないか検討を進めます。
- 利用料金について、施設整備の状況や、民間提供の市場性等を考慮し、受益者負担の適正化について検討します。
- PFI等の民間資金の活用について、適正性や妥当性の有無など十分な検討を進めていきます。

『量』的 充実

施設の有効活用等

1. 学校体育施設の有効活用
2. 民間スポーツ施設の公共的活用
3. 既存施設やオープンスペース等の活用



『質』的 充実

スポーツ施設の整備

1. 機能保持
「長寿命化」「機能改修」「維持管理の効率化」「建替再整備」
2. 総量コントロール
「集約化」「複合化」「用途転用」「廃止」



伊丹市スポーツ施設ストック適正化計画基本方針実施のスケジュール

令和6年度末に策定した「伊丹市スポーツ施設ストック適正化計画基本方針」に基づき、令和7年度以降下記の項目の取り組みを進めてきました。

施設	2025年度 (R7)		2026年度 (R8)		2027年度 (R9)		2028年度 (R10)	
	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期
TOYO TIRES 伊丹スポーツセンター 【体育館空調整備】				● R8. 6~				
TOYO TIRES 伊丹スポーツセンター 【体育館バリアフリートイレ整備】				● R8. 6~				
緑ヶ丘体育館・武道館 【体育館空調整備】				● R8. 4~				
TOYO TIRES 伊丹スポーツセンター 【市立相撲場】				● R8. 4~				
TOYO TIRES 伊丹スポーツセンター 【陸上競技場】				<div style="border: 1px dashed blue; padding: 10px; text-align: center;"> 整備方針に沿って 順次施設整備を実施 </div>				
TOYO TIRES 伊丹スポーツセンター 【野球場】								
TOYO TIRES 伊丹スポーツセンター 【テニスコート】								
TOYO TIRES 伊丹スポーツセンター内 【ボール遊び施設整備】								
TOYO TIRES 伊丹スポーツセンター 【室内プール】								
TOYO TIRES 伊丹スポーツセンター 【クラブハウス】								
稲野公園運動広場								
ローラースケート場								

- ① スポーツ施設体育館等空調設備・TOYO TIRES 伊丹スポーツセンター体育館バリアフリートイレの整備について
- ② TOYO TIRES 伊丹スポーツセンター相撲場整備について
- ③ 民間企業との連携（ネーミングライツ・パートナー契約の締結）について
- ④ TOYO TIRES 伊丹スポーツセンター整備方針策定支援業務の外部委託について
- ⑤ 稲野公園運動施設・ローラースケート場について

①スポーツ施設体育館等空調設備

TOYO TIRES 伊丹スポーツセンター体育館バリアフリースイアの整備について

事業の概要

施設利用者の熱中症対策と災害時の避難所環境の向上を目的とし、スポーツセンターおよび緑ヶ丘体育館・武道館に空調設備を整備します。スポーツセンターにおいては、空調整備に併せた体育館機能の強化と避難所環境の向上を目的としたユニバーサルデザイン化を促進するため、バリアフリースイアの整備を併せて行います。

		R 7年度						R 8年度									
		8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
TOYO TIRES	空調整備工事							<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 工事予定期間 令和8年1月中旬～7月中旬 </div>						工完了後順次稼働予定			
								<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 体育館競技フロア・観覧席・ランニング場（車いす観覧席） </div>			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; background-color: #ff0000; color: white;"> 利用停止期間 (4・5月) </div>						
伊丹スポーツセンター	バリアフリースイア整備工事							<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 工事予定期間 令和8年1月～5月末 </div>						工完了後順次稼働予定			
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 3階女子トイレ </div>			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 1階男子シャワー室 </div>			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; background-color: #ff0000; color: white;"> 利用停止期間 (1・2・3月) </div>			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; background-color: #ff0000; color: white;"> 利用停止期間 (4・5月) </div>						
緑ヶ丘体育館・武道館	空調整備工事							<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 工事予定期間 令和7年11月中旬～5月中旬 </div>						工完了後順次稼働予定			
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 第1体育室（競技フロア） 第2体育室（武道場） </div>			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; background-color: #ff0000; color: white;"> 利用停止期間 (2・3月) </div>												

※スケジュールは予定であり、工事予定期間、利用停止期間は変更となる可能性があります。



伊丹スポーツセンター体育館 競技フロア



緑ヶ丘体育館 第1体育室



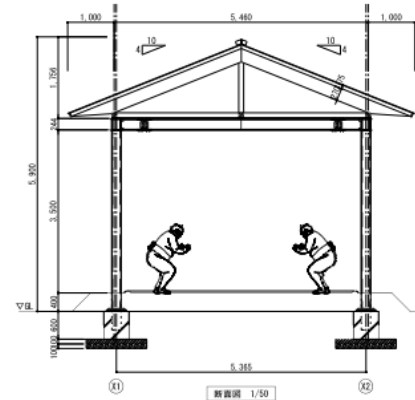
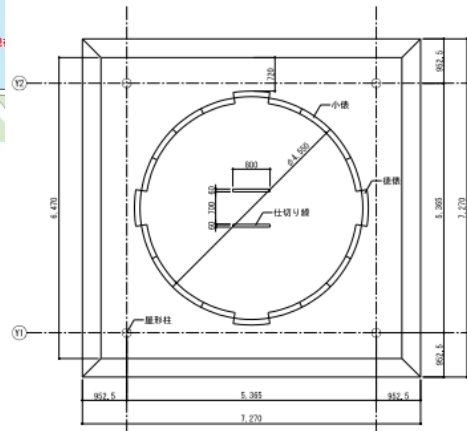
緑ヶ丘体育館 武道場

⇒ 令和8年度夏季からの空調設備稼働を目指し、事業を進めています。空調設備設置に伴い利用料金についても改定を行う予定です。

② TOYO TIRES 伊丹スポーツセンター相撲場整備について

事業の概要

市立相撲場について、あじさいセンター廃止に伴うシャワー施設が撤去されることとなり、安全性・機能性の評価は「劣」となりましたが、相撲を通じて子どもたちの心身を鍛えることを目的としていることや、利用者についても毎年の流動性が高いこと、代替可能性が低いこと等を勘案し政策優先度は「高」となり「建替再整備」の基本方針となり、スポーツセンター内の空きスペースに令和7年度整備を行うこととなりました。



⇒ R7年度末の完成を目指し事業を進めています。市の委託事業である「ちびっこ相撲教室」のほか、伊丹相撲協会の活動やJC主催の相撲大会などの大会の実施を予定しているほか、県大会の誘致についても検討していきます。

③民間企業との連携（ネーミングライツ・パートナー契約の締結）について

事業の概要

令和7年11月1日からTOYO TIRE 株式会社とネーミングライツ・パートナー契約を締結し、市内の企業とともにスポーツ活動の充実を図っていきます。

伊丹市立伊丹スポーツセンター ネーミングライツ・パートナー契約を締結！

担当課：経営企画課

愛称 **TOYO TIRES**
伊丹スポーツセンター

標示はイメージです

パートナー企業 TOYO TIRE 株式会社
本社：伊丹市藤ノ木2丁目2番13号

契約金額 年間360万円（税抜）

契約期間 令和7年11月1日～令和12年10月31日

「伊丹市立伊丹スポーツセンター」は年間約40万人が利用する総合スポーツ施設です。幅広い世代の市民がスポーツを楽しむ場として親しまれており、各種大会やイベントが開催されるなど、地域の健康づくりと交流の拠点です。

TOYO TIRE株式会社は、1953年に伊丹工場設立、2017年には本社を伊丹市へ移転し、今年で創業80周年を迎えました。ネーミングライツ契約を通じて伊丹市とTOYO TIRE株式会社は連携を一層深め、施設のアップデート、スポーツ活動事業の充実、地域社会の活性化を図ります。



体育館



⇒ ネーミングライツ契約に基づき、パートナー企業からのネーミングライツ料は、施設機能の充実などに活用し、よりよい施設になるよう進めていきます。

④ TOYO TIRES 伊丹スポーツセンター整備方針策定支援業務の外部委託について

整備方針の策定

整備方針の概要

- ① 利用状況等に基づく現状分析
- ② 整備工法の検討
- ③ ①②に基づく運営方法の見直し案
- ④ 整備スケジュール
- ⑤ 整備費用（※財源まで記載するかは要検討）

策定支援業務

技術的視点による整備工法の検討を委託

- ① 施設の機能改修に向けた工法検討業務
機能拡充に向けた改修工法の比較
 - ・ 野球場：グラウンド（天然芝・人工芝）等の工法検討
 - ・ 陸上競技場：グラウンド（土・人工芝）等の工法検討
- ② 耐震診断業務
 - ・ 陸上競技場、野球場等機能保持施設における耐震性の確認



陸上競技場スタンド



野球場スタンド



テニスコート管理棟



東テニスコート管理棟

⇒ 技術的視点による整備工法の検討結果を受け、R7年度中に「スポーツセンター整備方針」を策定します。※整備方針については「議題」にて説明

⑤稲野公園運動施設・ローラースケート場について

事業の概要

基本方針において「経営改善策、あり方検討」となった2施設において、指定管理者である伊丹ローラースケート協会や南小学校地区自治協議会との協議に着手しています。

～ストック適正化計画基本方針抜粋～ ＜施設整備の基本方針＞

○稲野公園運動広場

伊丹市公共施設再配置基本計画においてあり方検討対象施設となっていることや利用者は増加傾向であるが市内利用者が約 38%となっていること、地域と連携したイベント等が開催されていること、維持管理コストの上昇が懸念されること等により可能性があるととなりました。

○ローラースケート場

伊丹市公共施設再配置基本計画においてあり方検討対象施設となっていることや利用者が減少傾向であり、市内利用者が約 27%となっていること、複数種目の利用ができないこと、利用者数の減少に伴い維持管理コストの上昇が懸念されること等により可能性があるととなりました。

⇒ 利用料金改定等の経営改善策を図った上で、今後のあり方を検討していくため、令和7年度より指定管理者や地域との協議を行っています。